

# 最近の雇用情勢について

(令和2年1月)

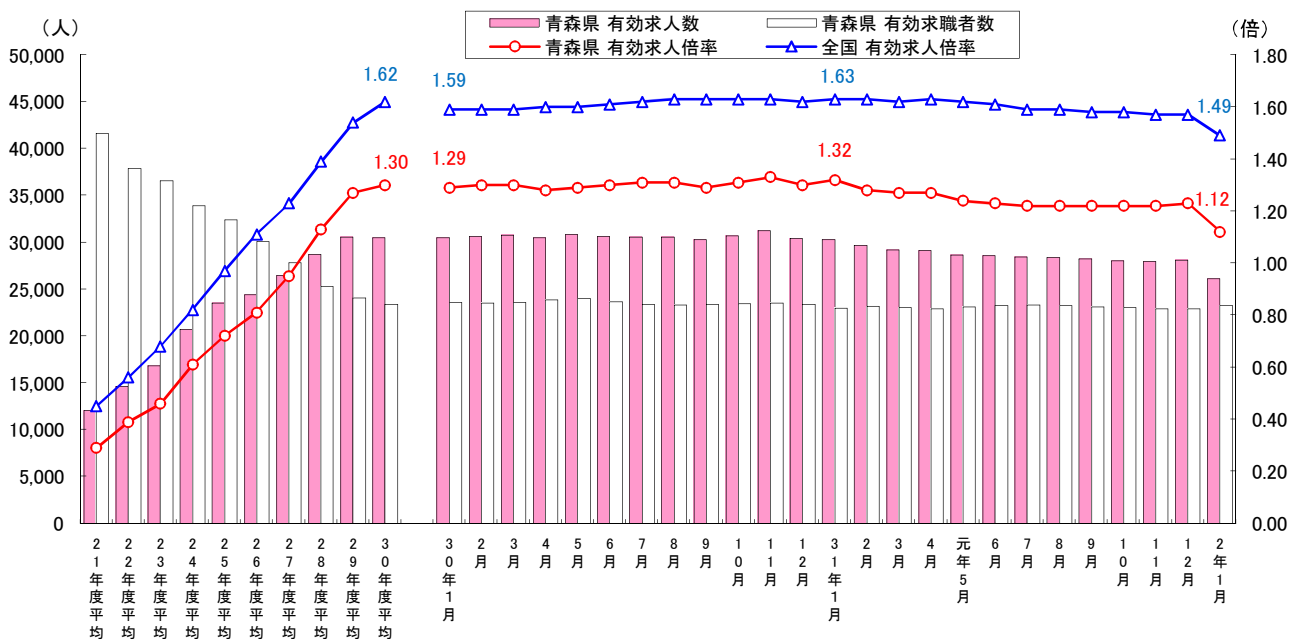
青森労働局

## I 受理地別求人倍率の推移(季節調整値)・・・年度平均は原数値

1月の一般職業紹介状況をみると、有効求人数（季節調整値）は前月に比べ7.2%減少し26,083人、有効求職者数（同）は1.7%増加の23,262人で、有効求人倍率（同）は1.12倍となり、前月を0.11ポイント下回った。

就業地別の有効求人倍率（季節調整値）は1.23倍と前月より0.11ポイント下回り、受理地別の倍率を0.11ポイント上回った。

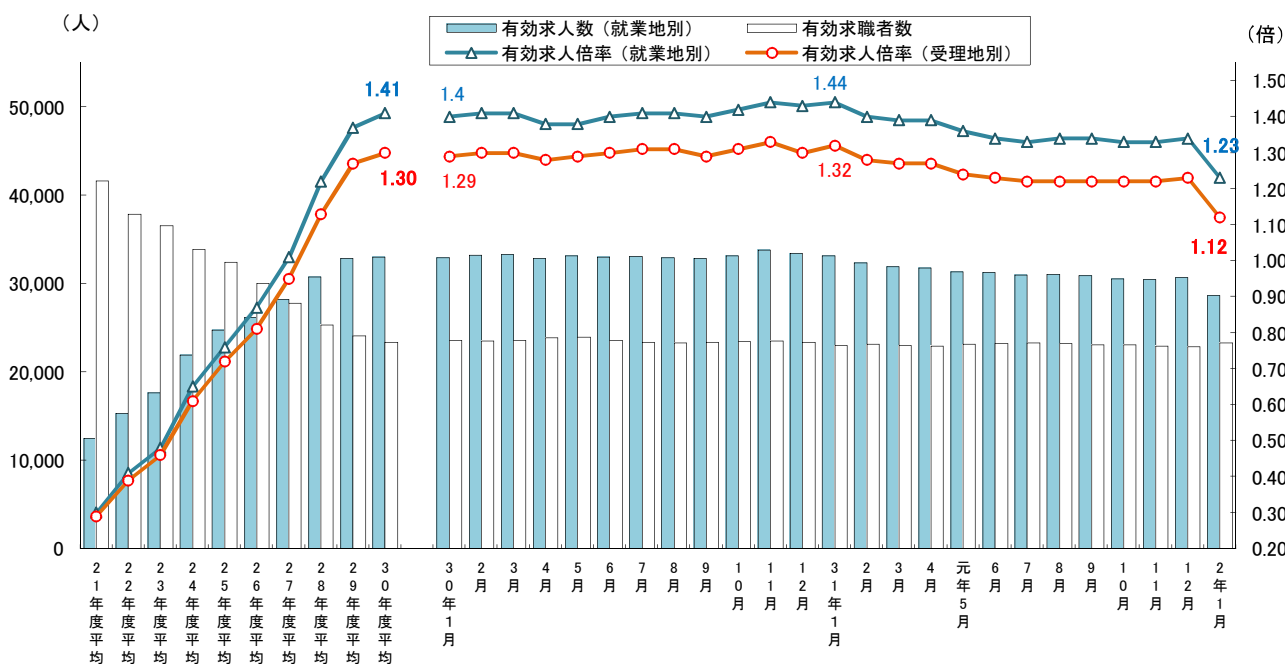
受理地別有効求人倍率の推移（全数・季節調整値）



※ 県内のハローワークで受理した求人数から求人倍率を算定。

## 【参考指標】

就業地別有効求人倍率の推移（全数・季節調整値）



全国のハローワークで受理した求人で、就業地が青森県内となっている求人数から求人倍率を算定。

季節求人については、受理したハローワーク管内を就業地としてみなしている。

就業地として複数の市町村が挙げられている場合は、求人数を該当の市町村に割り当てることにより集計。

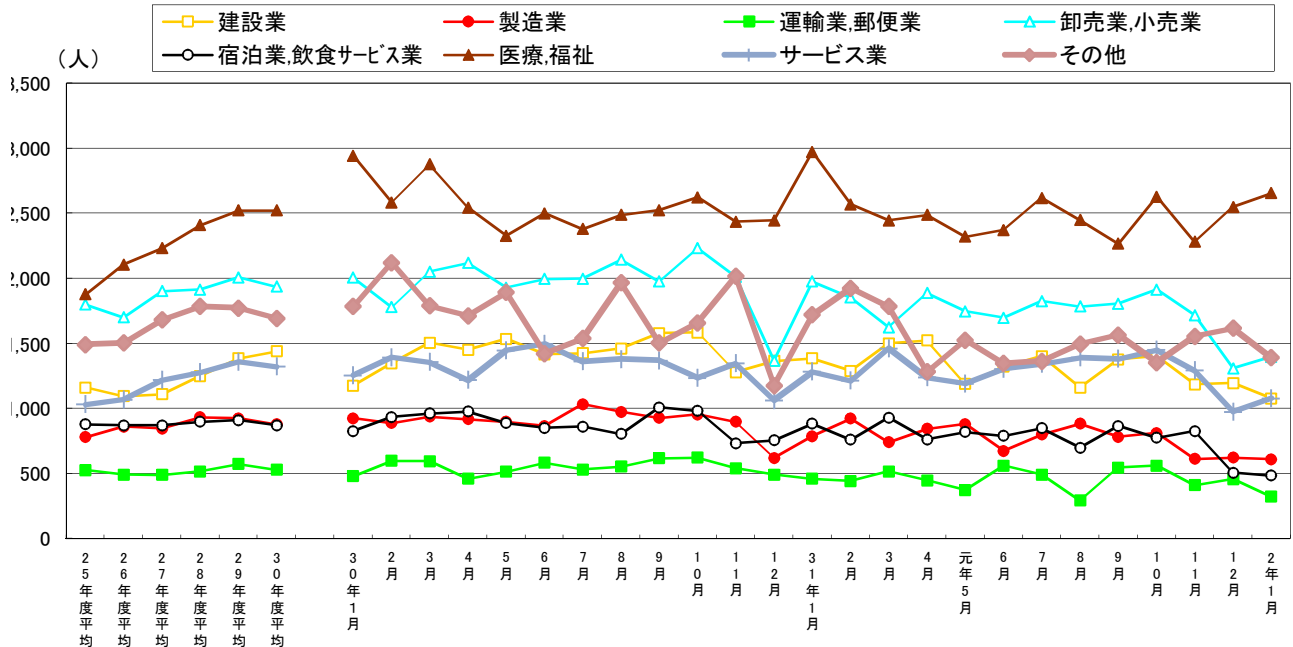
(注) 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和元年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

## II 新規求人の状況(学卒を除きパートタイムを含む)

1月の新規求人数(原数値)は前年同月比21.4%(2,452人)減少の9,023人。

主な産業別で前年同月と比較すると建設業、製造業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉、サービス業等で減少した。

製造業では、印刷・同関連業、鉄鋼業、非鉄金属製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業等で増加し、食品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、木材・木製品製造業(家具を除く)家具・装備品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、窯業・土石製造業、金属製品製造業、はん用・生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業、電気機械器具製造業、情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業等で減少した。



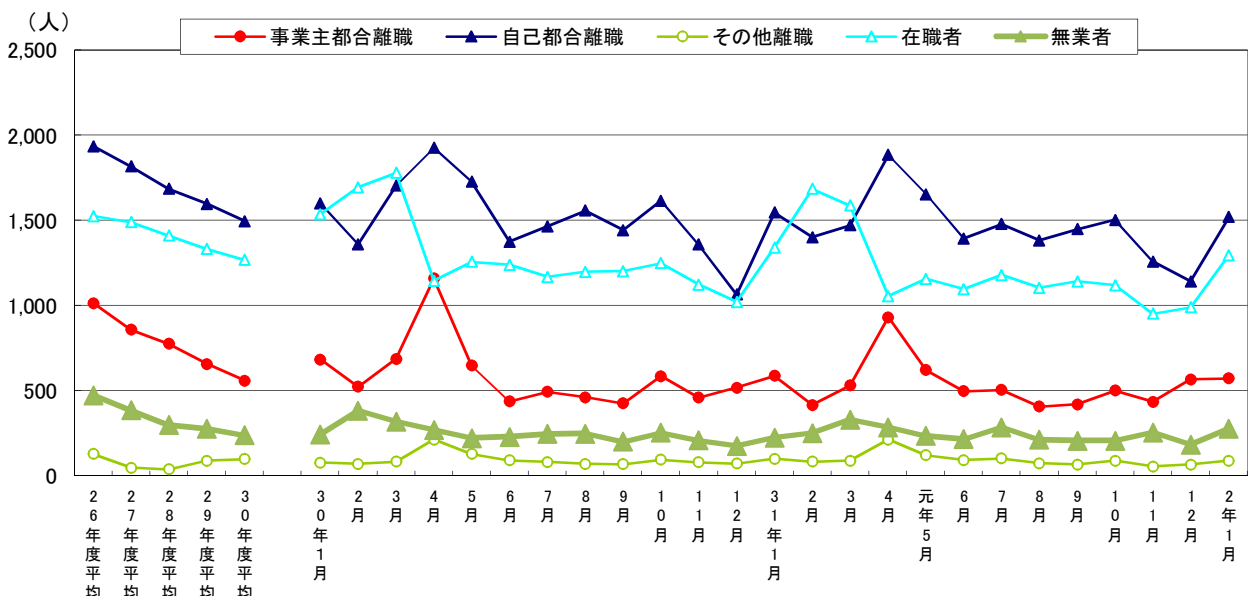
平成26年4月内容分より、平成25年10月改定の「新産業分類」での集計となっています。  
 『その他』には、「農林漁業」「鉱業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融業、保険業」「不動産、物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「複合サービス事業」「公務・その他」を含みます。

## III 新規求職の状況(パートを除く常用)

1月の新規求職者数(原数値)は、前年同月比1.2%(44人)減少の3,756人。

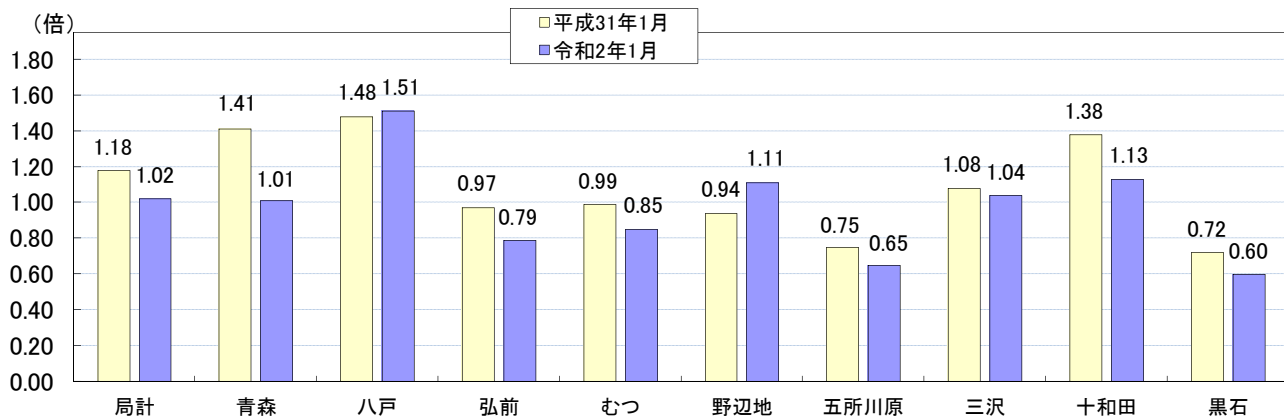
求職者を態様別に前年同月と比較すると、在職者は3.3%(44人)減少、無業者は23.7%(53人)増加、離職者は2.4%(53人)減少となった。

離職理由別では、事業主都合は前年同月比2.6%(15人)減少、自己都合は同1.7%(27人)の減少となった。



#### IV 安定所別求人倍率の状況(学卒を除きパートタイムを含む全数・・・原数値)

1月の局計の有効求人倍率(原数値)は1.02倍となり、前年同月より0.16ポイント低下した。  
各安定所別の有効求人倍率は次のとおり。



R2.1	局計	青森	八戸	弘前	むつ	野辺地	五所川原	三沢	十和田	黒石
有効求職者数	25,042	6,381	5,077	4,674	1,366	1,109	2,379	1,498	1,190	1,368
有効求人数	25,475	6,455	7,665	3,703	1,163	1,230	1,541	1,555	1,345	818

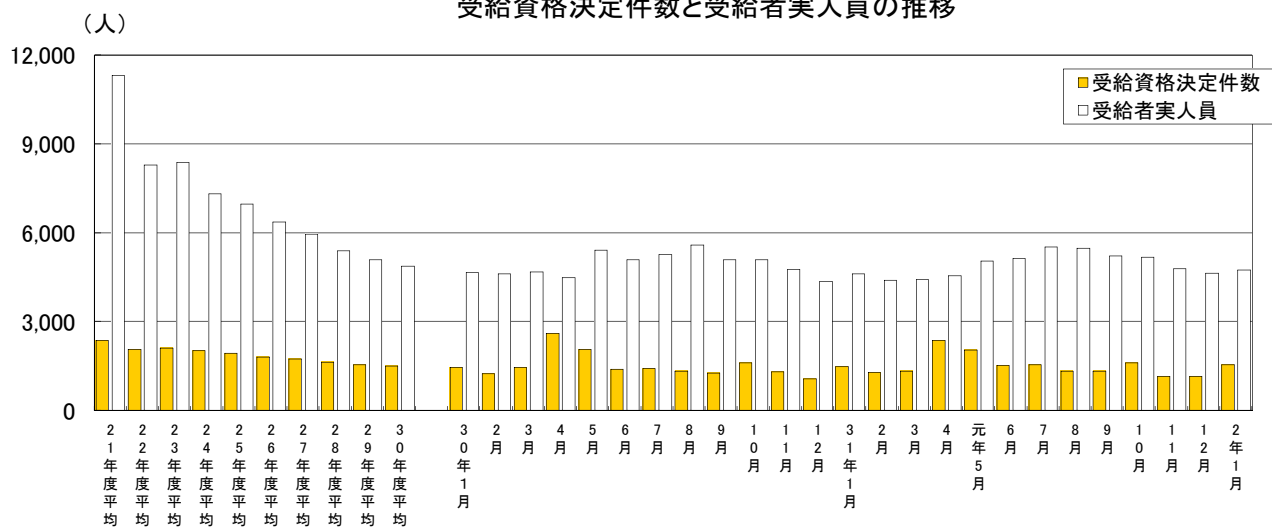
(単位:人)

#### V 雇用保険の状況

1月の受給者実人員(基本手当基本分)は、前年同月比2.6%(120人)増加、前月比では2.4%(113人)増加の4,742人となった。また、受給資格決定件数は、前年同月比3.4%(50件)増加、前月よりも32.3%(374件)増加し1,532件となった。※受給資格決定件数は、速報値であり修正する可能性もあり得ること。

資格喪失者(高齢者、短期特例被保険者を除く)のうち事業主都合による者は、前年同月比45.5%(120人)増加、前月比52.4%(132人)増加し384人となった。

受給資格決定件数と受給者実人員の推移



事業主都合による資格喪失件数の産業別推移

